



駅通りに  
カツオ一本釣りの  
モニュメントがお目見え

枕崎ライオンズクラブが寄贈

■駅通りにカツオと一本釣りの漁師をデザインしたモニュメントが設置されました。これは、枕崎ライオンズクラブが市に寄贈されたもので、道の両側にあり横断幕を取り付けることができます。5月1日に行われた贈呈式では、早速「かつおまつり」をお知らせする横断幕が掲げられました。今後、イベントのお知らせや交通安全啓発など有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



### ちょっといいお話し

市内のホテルで働いている女性からお電話をいただき、心温まるお話しをお聞きました。今年4月、宮崎から仕事で訪れていたお客さんが夜に財布を紛失。その時は忙しさであきらめ、翌朝帰郷しましたが、後日、枕崎の警察署に問い合わせたところ、枕崎小4年生の女の子たちが届けてくれたとのこと。聞けば、登校時で学校に遅れそうになりながらも、警察署の手続きに丁寧に応じていたということ。様々なものが盗難の被害にあう昨今。この子たちの清らかさに、心が救われる気がします。



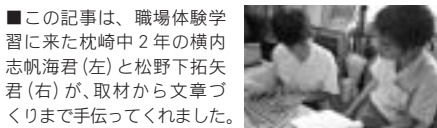
人~person  
県消防職員意見発表会で  
最優秀賞に輝く

枕崎消防署  
瀬戸口剛 消防士

■枕崎消防署に勤務する瀬戸口剛消防士(28)が、4月11日に志布志市で開催された県消防職員意見発表会で最優秀賞に輝きました。また、5月9日に大分市で開催された九州大会では、九州各県の代表8人が出場する中、見事3位に入賞しました。発表のテーマは「使命感。住民の防災意識向上を図るため、テレビやインターネットを使った定期的な情報提供を提案し「防災の風化を防ぐことこそ消防士の使命」と訴えま

した。結果について、「内容を評価していただいてうれしかった。でも、全国大会に行きたかった」という悔しさもある」と感想を語りました。

■平成14年に消防士となり今年で7年目。救助隊に所属し日々訓練を重ねるほか、消火や救急の仕事もこなしています。余暇でも、野球、駅伝部に所属し体力づくりを欠かさないと。体を動かすことが大好きだと笑顔で話ささわやかな青年でした。



■この記事は、職場体験学習にきた枕崎中2年の横山志帆海君(左)と松野下拓矢君(右)が、取材から文章づくりまで手伝ってくれました。

### コミニケーション

枕崎きばらん海クラブ教室紹介 vol.11



■枕崎きばらん海クラブ会員募集中!

### キンボールを楽しまう!

■枕崎きばらん海クラブでは、次の日程でコミュニティスポーツ大会を開催します。誰でも気軽にできるキンボールで楽しくさわやかな汗を流しませんか。

【日時】7月6日(日) 受付:午前9時30分~

【場所】総合体育館

【参加料】一人200円 (クラブ会員は無料)

【申込み】申込書は総合体育館(Tel72-1116)に準備。

【申込締切】6月27日(金)午後5時まで

【問合せ】枕崎きばらん海クラブ事務局 TEL72-0170



「枕崎鯉節」



日本一の『枕崎鯉節』  
を発信します

枕崎水産加工組合品質規格委員会  
会長 大石彦彦さん

■近年、食品の安全性に関する消費者の要求は、かつて無いほどの高まりをみせています。鯉節業界では、昨今の世界的な鯉原魚の価格高騰と原油の値上げ等が生産コストを上昇させ、さらに、海外より輸入された鯉節が二次加工することで国内産として市場に流通しており憂慮する事態に直面しています。

先人たちが300余年の歴史を経て築き上げてきた枕崎の鯉節。私たちは常に消費者の求める食の安心、安全に応えるべく探究心を持ち、日本の食文化に欠かせない食料供給基地としての重要な役割を果たしていくのが責務と考えます。

■そこで、特色ある地域づくりの一環として、地域の特産品等を他の地域のものとの差別化を図るため地域ブランドを確立することになりました。当組合としては、品質規格委員会を設置し鯉節の製法等の認証規格を定め【枕崎鯉節】として地域団体商標による地域ブランド化を申請しました。

そのためには、宣伝活動が不可欠となり全国の消費者に今まで以上に、生産量、品質共に日本一を誇る【枕崎鯉節】を発信し、市民の皆様方のお力添えをいただきながら地域ブランド【枕崎鯉節】の周知に努めてまいりたいと思います。

■枕崎水産加工組合ではこのたび、枕崎漁港に水揚げされたカツオまたは、枕崎まで陸送されたカツオを使用し、枕崎市内で煮熟焙乾した鯉節を「枕崎鯉節」と認証することと定め、特許庁に地域団体商標を出願しました。

これは、枕崎鯉節の製法、成分の認証規格を定めることにより、枕崎鯉節の良さを全国にアピールし、未永く日本人に愛される

食品としてよう行われたものです。

■地域団体商標とは、地域の名称と商品の名称などからなる商標について、事業協同組合等の団体が地域団体商標として登録することを認める制度。地域ブランドの育成のため、平成18年4月からスタートし、全国的に高い関心を集めています。

一定の範囲で名称が認識される

必要があり、現在、同組合ではのぼり旗や車などに貼るステッカー、宣伝販売用のビニール袋などを作成し、PR活動に取り組んでいます。

■鹿児島県内では、「鹿児島黒牛」「本場大島肉」「川辺仏壇」「知覧茶」などが登録されています。

枕崎が全国に誇る特産品「枕崎鯉節」のブランド確立のため、市民全体で応援しましょう。



■「枕崎鯉節」のステッカー。水産加工組合でお求めいただけます。(TEL 72-3331)



## 『枕崎鯉節』の名を全国に

地域団体商標に出願しブランド確立へ

### でっかい三尺玉が市役所に登場!

市役所玄関に三尺玉のレプリカを設置



■目標金額:300万円 一口当り千円(複数口可)

■申込・問合せ:まつり実行委員会 TEL72-1072 枕崎市折口町58番地

■きばらん海まつり実行委員会では、「三尺玉花火(直径90mm)」を花火大会のラストに打ち上げようとして取り組んでいます。5月19日には、実行委員会の皆さんが市役所を訪れ、打ち上げに向けたPRとして実寸大のレプリカを玄関に設置しました。実行委員長の前田芳一さんは、「市民の心をつなげて枕崎の心意気を発信したい。皆様のご協力をお願いします」と語りました。